

**第75期 株主通信**

**上半期報告書**

平成30年4月1日～平成30年9月30日

**ニチレキ株式会社**



証券コード：5011

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成30年10月26日に創業75周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様からのご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

ここに、第75期上半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当上半期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、自然災害が経済に与える影響はあるものの、緩やかな回復基調が続きました。しかし一方で、米国の政策運営、それが金融資本市場や通商問題に及ぼす影響、新興国・資源国経済の動向等により、景気の先行きは依然として不透明な状況にありました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、公共投資は底堅く推移しているものの、原油価格の高騰など原材料価格の変動や受注競争の激化など、引き続き厳しい状況にありました。

当社グループはこのような環境の中で、中期経営計画『Next 2020』の3年目として「市場の拡大と深耕」を最重点課題とする成長戦略に基づき、各施策に取り組んでまいりました。

当上半期の業績につきましては、売上高は24,486百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は587百万円（同58.5%減）、経常利益は696百万円（同54.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は426百万円（同57.7%減）となりました。

事業別に見ますと、アスファルト応用加工製品事業につきましては、自社製品および工法の設計・受注活動の推進、経費の削減等に努めてまいりました。売上

高は7,956百万円（前年同期比4.2%増）となりましたが、原材料価格の高騰に伴う原価率の悪化から、セグメント利益は1,406百万円（同17.7%減）となりました。道路舗装事業につきましては、発注物件への工法提案や受注活動と原価管理の強化を進めてまいりました。売上高は16,384百万円（前年同期比1.2%増）となりましたが、度重なる災害による工事の執行遅延もあり、セグメント利益は421百万円（同44.1%減）となりました。その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は146百万円（前年同期比0.8%増）、セグメント利益は110百万円（同2.2%増）となりました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、今後とも厳しい状況が続くことが予想されますが、中期経営計画『Next 2020』の各施策を着実に推進し、引き続き業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月



代表取締役社長  
小幡 学

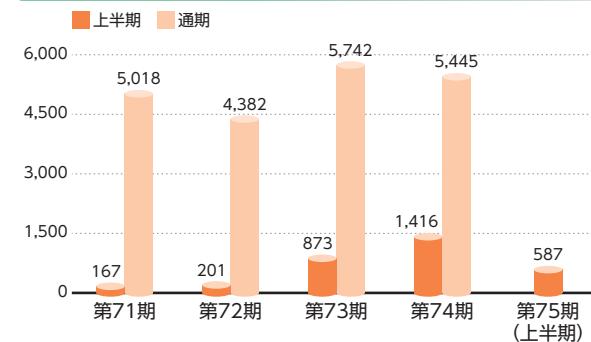
### ●売上高

(単位：百万円)



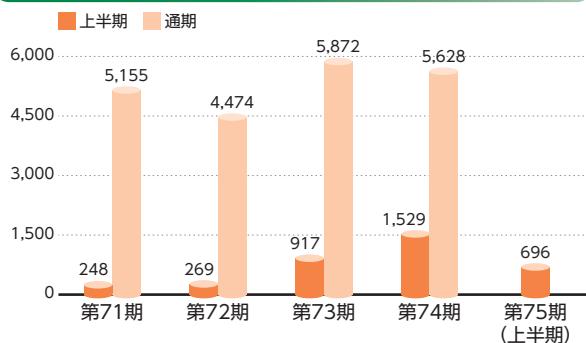
### ●営業利益

(単位：百万円)



### ●経常利益

(単位：百万円)



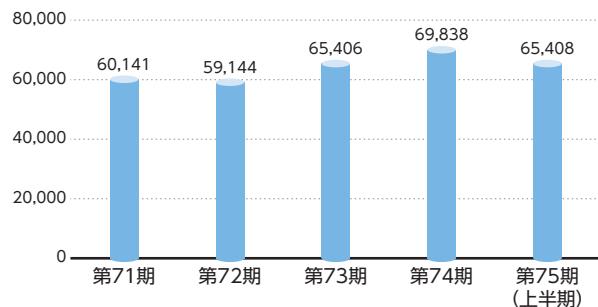
### ●親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



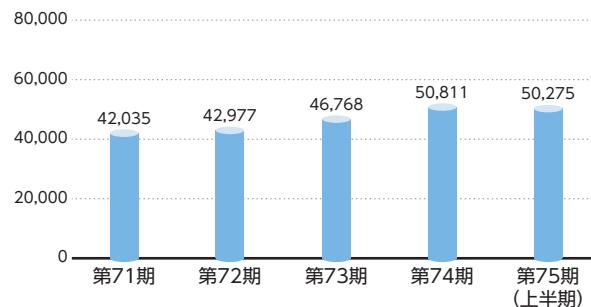
### ●総資産

(単位：百万円)



### ●純資産

(単位：百万円)



# 連結財務諸表（要約）

Consolidated Financial Statements

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (平成30年3月31日現在)	当上半期 (平成30年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	44,487	40,188
固定資産	25,350	25,219
有形固定資産	14,995	15,348
無形固定資産	690	656
投資その他の資産	9,664	9,214
資産合計	69,838	65,408
<b>負債の部</b>		
流動負債	15,917	12,151
固定負債	3,108	2,980
負債合計	19,026	15,132
<b>純資産の部</b>		
株主資本	47,653	47,282
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	2,017	2,017
利益剰余金	44,495	44,124
自己株式	△1,779	△1,779
その他の包括利益累計額	3,158	2,993
その他有価証券評価差額金	2,852	2,666
為替換算調整勘定	－	21
退職給付に係る調整累計額	305	304
純資産合計	50,811	50,275
負債及び純資産合計	69,838	65,408

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前上半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当上半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	23,964	24,486
売上原価	18,735	19,778
売上総利益	5,228	4,708
販売費及び一般管理費	3,812	4,120
営業利益	1,416	587
営業外収益	118	121
営業外費用	5	12
経常利益	1,529	696
特別利益	15	22
特別損失	7	27
税金等調整前四半期純利益	1,538	691
法人税、住民税及び事業税	394	188
法人税等調整額	138	77
四半期純利益	1,006	426
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,006	426

## 日中の国際会議に参加し、技術的交流を積極的に行っています

### 1 ニチレキグループ日中国際会議

東京：東京ビッグサイト、平成30年6月4日



ニチレキグループ創業75周年記念行事として、「ニチレキグループ日中国際会議」を開催しました。会議では、当社の中堅技術陣と合併会社である上海城建日滙特種瀝青有限公司の技術設計院の研究者によるパネルディスカッションを実施し、舗装に係わる日中の共通テーマについて、活発な討議が行われました。

### 2 中国城市基礎設施建設与管理国際大会

杭州市：杭州国際博覧センター、平成30年10月18日～19日

中国土木工程学会が主催メンバーとなって開催された本大会では、情報技術を活用した「スマートシティ」をいかに実現していくかがテーマとして取り上げられました。

日本のプレゼンターからも「i-Construction」についての発表があるなど、国レベルでの密接な交流が行われており、本大会には当社と上海の合併会社も参加しました。



### グループ会社との協業が加速しています

昨年度ニチレキグループの一員となったラインファルト工業(株)とニチレキグループ双方の強みを活かした活動が全国各地で進んでいます。

ニチレキグループが得意とするカラー舗装などの提案力とラインファルト工業(株)の信頼ある施工技術を組み合わせ、立体的に見える路面標示を施工しました。

グループが一体となり、路面に新たな魅力を作り出し、安全・安心の道づくりに貢献しています。



立体的に見える路面標示

### オリジナル工法“アスウッド舗装”海を渡る

上海城建日瀝特種瀝青有限公司では、日本国内の公園、遊歩道等で多くの施工実績がある環境と人にやさしい工法“アスウッド舗装”を営業展開しています。今回、江西省南昌市のマンション群内の公園で中国国内2例目となる施工を行いました。

中国では明るい色彩が好まれるため、利用者に満足いただけるよう、日本より赤く仕上げる工夫をしました。発注者ならびに住民の方からは高い評価を受けております。

これからも環境に配慮した取り組みを重視して、アスウッド舗装をはじめとするニチレキ製品・工法を中国国内に拡販できるように努めてまいります。



南昌市のアスウッド舗装



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで  
単元株式数 100株  
定時株主総会 毎年6月  
期末配当基準日 毎年3月31日  
公告方法 電子公告  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
同事務取扱所 168-0063  
(郵便物送付先・  
お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社証券代行部  
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

### (お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### ご注意

#### ▶住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の  
口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### ▶未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。